



全国の学生から集まった夢を紹介!



タウンワーク **TOWNWORK** Presents

キャンパスライフ・プラスワン

Campus Life+1 通信

～教えて!みんなの夢～

学生の皆さんへの夢募集企画

「Campus Life+1」に

お寄せいただいた夢をご紹介します。

どのような夢を持っているのか?

その夢を持つに至った背景は?

今、どんなことに取り組んでいるの?

全国の学生の皆さんの「夢」に迫ります!



自分の思いを自分の言葉で伝えられる アナウンサーになりたいです!

私の夢は、視聴者に価値のある情報を届けられるアナウンサーになることです。幼い頃から、文章を書いたり、人前で音読することが大好きでしたが、私がこの夢を持つようになったのは、中学生の頃でした。当時、私は生徒委員会の役員を務めており、ある日、文化祭を盛り上げるべく、全生徒の前でスピーチをすることに。ものすごい緊張の中、自分の思いを伝えたところ、そのスピーチを様々な先生が褒めてくださったんです。この時に、人にものごとを伝える喜びを知り、将来アナウンサーになりたいと思うようになりました。大学に進学する際も、多くの人にものごとを伝えるマスコミュニケーションについて学べる大学を選択。メディアを通じたコミュニケーションについて学んでいます。加えて、少し

でもメディアについて学びたいと思い、1年生の頃からテレビ局で情報番組のフロアディレクターのアルバイトをしています。番組制作の仕組みだけではなく、間近でプロのアナウンサーが話す姿を見ることができ、大変勉強になっています。また、さらに夢に近づくために大学2年生の秋にはアナウンサースクールに入学しました。発声や原稿読み、レポートなどアナウンサーになるために必要な基礎を学んでいます。勉強できる喜びを感じながらも、伝えることの難しさを日々実感しています。

アナウンサーになるのは狭き門です。それでもその夢に向かい精一杯努力し、いつの日か、自分の思いや考えをしっかりと自分の言葉で伝えられるアナウンサーになればと思っています。

Road to Dream 藤島さんの 夢への道のり

2008年 14歳
生徒会の役員として、文化祭の前に生徒のモチベーションを高めるために演説を行い、人に伝える喜びを知る

2014年 20歳
アナウンサースクールに入学。当初は、熊本まで3時間30分かけて通っていた

2013年 19歳
大学進学。マスコミュニケーションについて学ぶ。テレビ局でもアルバイトを始める



空いた時間があればスクールで学んだことを復習する藤島さん。伝えるためにはまず自分が理解するべきと考え、世界情勢などについても学べ

Profile

宮崎公立大学人文学部
3年生
藤島 由芽さん(21歳)
ゼミでは、広告コミュニケーションを学ぶ。テレビ局をはじめ、3つのアルバイトを掛け持ちし、アナウンサースクールに通う頑張り屋。



みんなの夢ノート

韓国で道を開かれた
インドネシア人に
もう一度会いたい

岐阜県 S.Aさん

病院の子どもたちに
たくさん笑顔を!

神奈川県 K.Yさん

ロボットコンクールで
優勝したい!

愛知県 A.Sさん

主催: **E-TALK!**
enjoy talking campus

協賛: **TOWNWORK**

お問い合わせ先: 学生コミュニティサロン「エンタク!」
TEL052-241-8100 (受付時間/平日9:00~18:00)

Campus Life+1では、みんなの夢を掲載中!

エンタク

検索

<http://entac.jp/>

